

会議概要（速報）

件名	令和6年度新潟市食育推進会議	
日時	令和6年8月30日（金）午後2時～4時	
場所	古町ルフル12階 集会室2	
出席者	委員	黒滝委員、斎藤委員、佐藤委員、竹内委員、武田委員、松井委員、宮川委員、村井委員、村山委員、和須津委員 (欠席：五十嵐委員、廣川委員)
	事務局	【食と花の推進課】高山課長、木島課長補佐、白井係長、春川主査、遠藤主査、朝妻会計年度任用職員
	関係課等	保健所健康増進課、保健所食の安全推進課、教育委員会保健給食課、こども未来部幼保支援課、環境部循環社会推進課、食育・花育センター
概要	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 会長・副会長の互選</p> <p>(2) 食育推進計画の進捗状況と令和5年度活動状況報告【資料1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4次食育推進計画の概要について説明。 ・数値指標について、R5年度の現状値が出ているものについて報告。数値を取れていない指標については、計画の中間評価にむけ、今年度の市政世論調査に追加して、現在調査中（指標N01, 2, 3, 5, 6, 9）。 ・令和5年度食育推進施策実施状況報告書のうち、新規事業等を複数抜粋して報告。今後も庁内の各部署での取組を把握しながら、情報共有や連携を図っていく。 <p>【主なご意見・質問等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育推進施策実施状況報告書において、食育関連事業一覧の中に、対象や参加人数が一目でわかるような資料が追加されると、どの年代へのアプローチが不足しているか分かりやすく、今後の施策に反映しやすい。 ・イオン・県立大学学生連携の取組みや、調理師専門学生との連携については、若い世代の人材育成という面でもとてもよい取組みと感じる。 ・イオン・県立大学学生連携のお弁当考案事業について、お弁当を販売するだけにとどまらず、追加での栄養情報や学生の想いが伝わるとなお良い。 ・若手料理人と栄養士養成校の学生とのコラボもいいのではないか。 <p>(3) 令和6年度食育関連事業について【資料2～4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2に基づき、今年度実施事業について、新規の取組みや特徴的な取組みを抜粋して報告。 ・資料3に基づき、アルビレックス新潟と連携した食育推進事業について説明。 ・資料4に基づき、Instagram投稿キャンペーンについて説明。 	

【主なご意見・質問等】

＜アルビレックス新潟と連携した取組みについて＞

- ・アルビレックス新潟と連携した取組みは影響力もあり、若い世代へのアプローチとしてよい。
- ・子ども達は iPad をうまく使っているので、視覚から訴えかけられること、繰り返し見ることができる動画配信はとてもよい。加えてゲーム性を取り入れたり、タッチコピーを工夫するなど、より多くの生徒に見てもらえる仕掛けがあると良い。
- ・学習用教材の活用方法について、より多くの学校で使用してもらえるよう、使用時間や単元の設定を教育委員会及び学校と連携しながら進めていただきたい。
- ・アルビレックス側からも積極的に発信してもらえるよう、魅力のある発信方法についてさらに検討してほしい。

＜Instagram投稿キャンペーンについて＞

- ・関心のある層だけでなく、もっと広く届くように周知方法の検討、賞品内容についても検討してほしい。
- ・市の取組みをもっと積極的に、いろいろなところで発信してほしい。
- ・レシピ発信について、短い動画での紹介があると良い。

(4) 計画改定に向けたスケジュールについて【資料5】

- ・第5次新潟市食育推進計画の策定スケジュールについて説明。今年度、中間評価にむけて市政世論調査に食育関連項目を追加して実施。
来年度以降は会議回数を増やして計画案を策定していく。

(4) その他【資料6】

- ・資料6に基づき、教育委員会保健給食課より中学校の食缶方式による全員給食化について説明。

【主なご意見・質問等】

- ・給食を食べる時間が短い現状を子どもたちからよく聞くので、時間確保に向けて検討してほしい。
- ・給食関係の保護者へのレシピなどの情報発信について検討してほしい。

3 連絡事項

4 閉会

傍 聴	なし
報 道	なし